

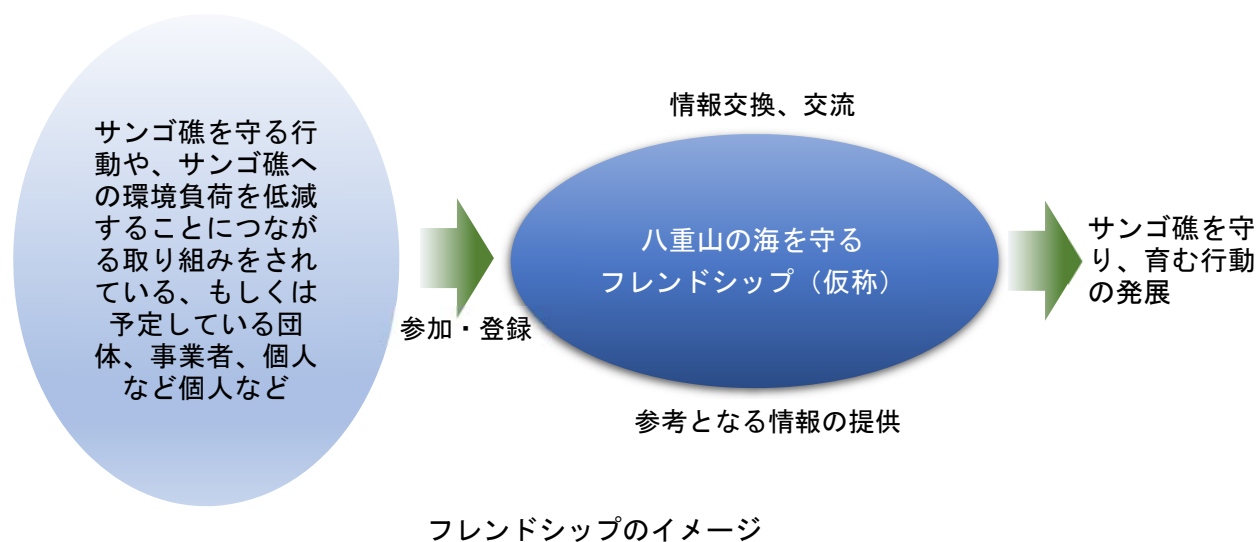
「八重山の海を守るフレンドシップ（仮称）」検討ワーキングについて

起案者：特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金
 公益財団法人世界自然保護基金ジャパン WWF サンゴ礁保護研究センター
 美ら島流域経営・赤土流出抑制システム研究会

(1) 目的

八重山地方のサンゴ礁が、高水温による白化と、汚水や赤土の流出などの影響を受けて厳しい状況にある中、先に石西礁湖自然再生協議会において策定された「石西礁湖自然再生全体構想 行動計画 2019-2023」に具体的な行動や取り組みの輪を八重山地方の全体で広げていく必要がある。

そのため、八重山でサンゴ礁を守る行動や、海の環境への負荷を低減する取り組みをされている、もしくは予定している団体、事業者、個人などを広く募集し、「八重山の海を守るフレンドシップ（仮称）」として登録していく仕組みを検討していく。そして、そのような行動や取り組みの情報交換と交流を育みながら、ムーブメントを起こし八重山地方全体に広げていく。



(2) ワーキングでの検討事項

- ① フレンドシップの対象、仕組み
- ② フレンドシップのインセンティブ
- ③ フレンドシップの普及戦略と行動計画
- ④ 運営のためのツール、リソース、スキーム
- ⑤ 認定のためのガイドラインの検討 など

(3) 検討メンバー

- ◆ 特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金
- ◆ 公益財団法人世界自然保護基金ジャパン WWF サンゴ礁保護研究センター
- ◆ 美ら島流域経営・赤土流出抑制システム研究会
- ◆ 石西礁湖自然再生協議会の会員で趣旨に賛同する団体、個人

(4) スケジュールと到達点

検討事項	2021 年度	2022 年度	2023 年度	到達点
フレンドシップの対象、仕組み	■			対象や仕組みの設定
フレンドシップのインセンティブ	■			インセンティブ策の設定
フレンドシップの普及戦略と行動計画	■	■		効果的な戦略と行動計画と実施
運営のためのツール、リソース、スキーム	■	■	■	ツール、リソース、スキームの確立
認定のためのガイドラインの検討 など	■	■	■	複数のガイドラインの公表